

ゆりかご だより



2020年3月発行 No.37

毎日に寒暖差や朝夕の冷え込みはありますが、日中のポカポカとした陽気に春を感じられるようになりました。2月の病児保育室ゆりかごは感冒のお子さんのご利用が多く、他にインフルエンザA・B、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症、感染性胃腸炎、咽頭炎のお子さんのご利用がありました。連日報道されている新型コロナウイルス感染症の流行状況が気になるところですが、予防には丁寧な手洗い・咳エチケット・人込みの多い場所をさげ、風邪の症状がある人は早めに休むことが大切です。また十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。



作るの大好き♪



折り紙でお人形の食べ物を作っているうちにイメージが膨らんで、空き箱で冷蔵庫を作り、中に並べました。

ドアあくねんで～



手先が器用で折り紙も名人！
色々な材料を用意すると、豊かな発想力でどんどん作り進めていきます。
何ができるかなあ？



あ！ひらめいた



第7回ゆりかご見学会開催中止のお知らせ

3月15日(日)開催予定のゆりかご見学会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止いたします。今後の休日説明会の予定につきましては、HPなどでお知らせいたします。よろしくお願いいたします。

入室時マスク着用(持参)のお願い

感染症対策のため、2歳以上のお子さんと送迎される保護者の方はマスク着用をお願いいたします。お子さんには交換用の1枚もなるべくご用意下さい。



看護師より

～せきの時のホームケア～

風邪やインフルエンザなどでせきがひどい時つらくてかわいそうですね。特に夜になるとせきのため眠れないこともあります。眠っている時は気道が乾燥し、粘膜が過敏になり咳が出やすくなります。また横になることで鼻水が気道に落ちたり、肺の血流も増えて刺激でせきが出やすい状態になっています。こんなときはお布団の下に、クッション等を差し込み、上体をあげて寝かせてあげてください。寝ているうちに体がずれて、苦しい体勢にならないか観察は必要です。咳き込むときにはたて抱っこをして軽く背中をとんとんし、からだ痰がとれやすいようにしてあげてください。加湿器や、濡れた衣類を干すなどしてお部屋の湿度を上げ、こまめに水分を与えることも大切です。



堺市訪問型病児保育センター

サポート会員が利用会員の自宅等を訪問し、病気などのお子さんを保育します。
病児保育施設への送迎も行います。
詳しくはホームページをご覧ください



<http://yurikagonetwork.com/houmon>



病児保育室ゆりかご

開室時間 平日 8:00～18:00
〒599-8247 堺市中区東山 1042-1
電話/FAX 072-234-6880



<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

事前登録は平日の保育の状況に合わせ、随時受け付けております。詳しくはお問い合わせください。